

2009年度

科目名	日本文学史VI		
担当教員	東 典幸		
配当	日文2	コード	43200
開期	後期	講時	木曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	日本の小説の歴史。		
目的と概要	明治から現代までの小説の歴史を学ぶ。		
成績評価法	授業毎に課す教場レポート、試験、平常点。		
テキスト	プリントを配布する。		
参考書			
履修に 当たっての 注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 最初の小説。坪内逍遙「当世書生氣質」、二葉亭四迷「浮雲」。</li> <li>2. 自然主義の始まり。島崎藤村「破戒」、田山花袋「蒲団」。</li> <li>3. 私小説の流行。葛西善蔵「哀しき父」、夏目漱石「道草」。</li> <li>4. 非自然主義系の作家。谷崎潤一郎。</li> <li>5. 新感覚派。横光利一「花園の思想」、川端康成「眠れる美女」。</li> <li>6. プロレタリア文学。葉山嘉樹「セメント樽の中の手紙」、小林多喜二「一九二八年三月十五日」。</li> <li>7. 転向文学。太宰治「人間失格」、中野重治「村の家」。</li> <li>8. 戦後文学1。野間宏「真空地帯」、三島由紀夫「憂国」。</li> <li>9. 第三の新人。遠藤周作「沈黙」。</li> <li>10. 六十年代の文学。大江健三郎「セブンティーン」。</li> <li>11. 内向の世代。古井由吉「影」。</li> <li>12. ポストモダンの風潮。村上春樹「1973年のピンボール」。</li> <li>13. ポストモダンの感覚。山田詠美「風味絶佳」。</li> <li>14. 長野まゆみ「少年アリス」。</li> <li>15. 川上未映子「ちよっさん、なー」。</li> </ol>			